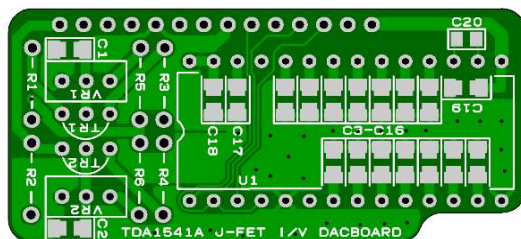


## TDA1541A J-FET I/V Board 部品表 2022/5/15版



黄色の部品は付属しています。

定数	部品番号等	数量
メイン基板		1
680	千石、若松など REY25などの1/4サイズ R1,R2	2
10K	千石、若松など REY25などの1/4サイズ R3,R4	2
15K	千石、若松など REY25などの1/4サイズ R5,R6	2
500 VR bourns	秋月 P-00972 VR1,VR2	2
2SK2881 E	秋月 I-16549 TR1,TR2	2
0.1uF 50V PMLCAP	秋月 P-07396 C1-C16	16
1uF 25V PMLCAP	秋月 P-07397 C17-C19	3
470pF ECHU	千石等 ECHU1H471GX5 C20	1
ピンヘッダ (オスL型) 1 × 4 0 (4 0 P)	秋月 C-01627 (切って使う。2台分取れる)	1
28pin DIPソケット	秋月 P-06740	1
TDA1541A	Aなしでも使えます。 U2	1

### 免責事項

- 1) 本基板は実験基板であり、親切なキットではありません。 技術サポート等は一切行いません。
- 2) 基板の動作の完全性 (安全性、動作性を含む) は一切保証されるものではありません。
- 3) 本資料を参考に組み立て (部品調達を含む) が可能な方を対象としています。
- 4) 部品調達に関する質問に一切お答えはできません。
- 5) 本基板使用に伴う事故等に関して、一切の責任は負いません。自己責任でお願いします。
- 6) 本基板の著作権は放棄していません。 同一のネットワークでの販売は禁止します。

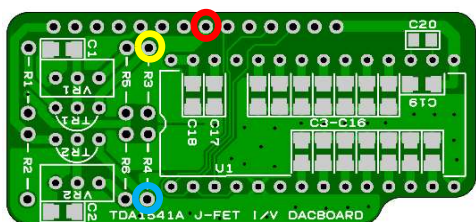
### データフォーマットについて

MAX側の設定は、「I2S」となります。

### トランジスタについて

idssがなるだけ高いものを使ってください。選別はMTESTER(LCR-T4)程度の器具で十分です。

### 調整について



黄色、水色が測定ポイントです。赤がGNDです。

黄色の電圧が0VになるようにVR1で調整。

水色の電圧が0VになるようにVR2で調整。

### 組み立てについて

基板の裏面はリード部品の足が飛び出ないようにツライチカットした上、絶縁を行ってください。